



中学生の部



僕の弟

僕の弟は3年生。弟は僕にくっつく、ひざに座る、背中に上る、話しかける。僕は弟をなでる、抱きしめる、話を聞く、ほめる。僕は弟をかわいがると、僕が幸せな気持ちになる。

奈良市立興東館柳生中学校 永井 千陽さん





「優しい」人の世界

誰かの体調を心配したり、誰かの笑顔に喜んだり、誰かの自分とは違う意見を真剣に聞いたり、それぞれの個性を受け入れて仲良くできる。そんな「優しい」人に、私も、他の人達もなれるといいなと心から思う。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 清水 幸美さん



寄り添う優しさ

帰り道、友達と勉強の話をしていて、悔しくて泣いてしまった。友達ももらい泣きして泣いてくれた。自分に寄り添ってくれたような気がしてとても嬉しかった。これからは私が寄り添う番になりたいと思う。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 阿部 心咲さん

大きな勇気と小さな優しさ

ある日突然大雨が降ってきて私は折り畳み傘を持っていたが、同じ駅で降りた妊婦さんは傘を持ってなかったので私の傘を渡した。あの時はすごく勇気がいったが今考えると小さな優しさで救われる人もいるんだと思った。

奈良県立青翔中学校 三好 風鈴さん





自分が知らない間に

自分の悩みを親に相談した。その反応は薄かった。自分は
変に励まされると余計に傷を負うと分かっているから。
翌日、起きてリビングを見ると悩みについて調べ、まとめ
た紙があった。その優しさに泣きそうになった。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 倉木 陽菜さん



心が向き合う、心で向き合う

私の7才の妹は、言葉が話せないけれど心と意志はしっかりあって、泣いたり怒ったりしながら一生懸命伝えようとする。心の中に入ってそれが分かればいいのに、そんな事を考えていると妹が抱きついてきた。伝わった。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 中坊 文香さん



やさしさのリレー

僕は人にやさしくされるととても嬉しいです。この嬉しさを他の人にも感じてほしいので僕も人にやさしくしてあげたくなります。このリレーが繋がって行って世界にやさしさがあふれかえったらいいなと思います。

奈良市立興東館柳生中学校 羽坂 卓真さん

「やさしさ」について考えた日

いつもご飯をつくっている母。家族や社会のために働いている父。明るく元気に挨拶をしてくれる友達。まわりの人の行動を「やさしさ」と考えてみた。すると自然にありがとうという言葉が自分のなかにできていた。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 沼田 紘明さん

私にできること

私は病院の帰り道、横断歩道で目の不自由な人に会いました。私は何もすることができませんでした。その時、若い女性が目の不自由な人と一緒に横断歩道を歩いて、助けていました。私には何ができるのか考えました。

奈良市立登美ヶ丘北中学校 池口 聖佳さん

